

田原議員。〔１３番 田原 実君登壇〕

○１３番（田原 実君）

皆さん、知恵を絞っていただいております。何やらもう「ブラタモリ」の撮影誘致ができそうな気がしてまいりました。

さて、この「ブラタモリ」の撮影誘致、素人の私が考えるくらいですから、ひょっとしてほかの自治体、ジオパーク認定地は既に動いているかもしれません。もしこれを佐渡にでも持っていければ非常にくやしいですね。市長、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

お答えいたします。

私も「ブラタモリ」は好きで、なかなかタイミングが合わなくて全ては見えてはございませんが、非常に人の目のつかないところに目をつけてもらったり、また、非常に楽しく地形を語ってくれる、非常に私といたしましても関心のある番組であるわけであります。前は東京だけでやっていたんですが、地方へ出るようになってきたわけでございますので、やはり期待もするわけであります。

ただ、我々ジオパークの仲間のところに回っていただければ非常にありがたいな。ジオパークの露出が高くなれば、それほど我々も近くないうちにきてくれるかなと思っているんですが、しかし、バラエティーの中においては、やはり糸魚川が一番かなと思っていますので、一番最初に来ていただきたいというのが私の願いでもあります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田原議員。〔１３番 田原 実君登壇〕

○１３番（田原 実君）

ぜひ一度、タモリさんに糸魚川にお出かけいただけて魅力を知っていただく、そのように進めてください。

終わります。

○議長（倉又 稔君）

以上で、田原議員の質問が終わりました。

次の質問に入る前に、答弁者にいま一度お願いします。答弁は簡潔に、要領よくまとめていただくよう願います。

次に、田中 立一議員。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。〔７番 田中 立一君登壇〕

○７番（田中 立一君）

市民ネット２１、田中 立一でございます。

発言通告書に基づいて一般質問を行います。よろしくお願いいたします。

1、北陸新幹線系魚川駅・えちごトキめき鉄道開業と観光誘客について。

待望の北陸新幹線長野 - 金沢間が開通し、同時に北陸新幹線系魚川駅並びに並行在来線えちごトキめき鉄道が開業して3か月が経過します。

これらの開業に向けてこれまで進められてきた様々な整備や取り組みに、どのような成果や課題があり、今後どのように生かしていくのか、考えを伺います。

(1) 北陸新幹線系魚川駅開業について。

北陸新幹線系魚川駅の利用状況は当初1日当たり600人と報道されましたが、市では利用状況をどのように捉えていますか。また、今後の利用促進についての考えを伺います。

開業による各観光施設及び商店街等への波及効果について、どのように捉えているか伺います。

北陸新幹線開業後、大糸線の利用状況についてはいかがでしょうか。

レンタカー、レンタサイクル、バス、タクシー等二次交通の取組状況について伺います。

騒音等苦情やトラブルについて伺います。

(2) えちごトキめき鉄道開業後の次の課題と対応について、どのように捉えているか考えを伺います。

北陸新幹線、あいの風とやま鉄道等他線との接続について。

ディーゼル車両1・2両によるワンマン運転について。

切符の購入（有人駅と無人駅、JR切符）について。

新潟への直通列車が快速1便のみによる利便性の低下について。

イベント列車の申込状況について。

リゾート列車の運行予定について。

新駅設置の調査状況について。

国の支援、30年間に830億円の内容について。

今後の利用促進策について。

(3) 観光誘客について伺います。

広域観光の取組状況について。

外国人観光客の現状と誘致について。

以上、1回目の質問です。よろしくお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

米田市長。〔市長 米田 徹君登壇〕

○市長（米田 徹君）

田中議員のご質問にお答えいたします。

1点目の1つ目につきましては、JR西日本では公表いたしておりませんが、新幹線開業後の乗降客は増加していると受けとめており、今後も引き続き、観光誘客に努めてまいります。

2つ目につきましては、4月、5月の主要観光施設の入り込み客数が対前年比22.2%の増加をいたしておりまして、さらにジオパルでは1日平均1,300人が訪れております。一定の開業効果があったものと考えております。

3つ目につきましては、ＪＲ西日本からの公表数値がなく、利用状況は把握しておりませんが、大系線の利用も増加していると思っております。

4つ目につきましては、新幹線の開業に合わせて新たな取り組みといたしまして、レンタサイクルやフォッサマグナミュージアムまでの路線バスの充実を図り、2次交通の確保に努めております。

このほか既存のレンタカーやタクシーについては、いずれも順調な利用状況であるとお聞きしております。

5つ目につきましては、環境基準を超える地区を対象に鉄道・運輸機構と地元説明に入っております。また、電波障害の発生もあり、同様に対応いたしております。

2点目の1つ目につきましては、待ち時間を要する接続もありますが、他線との接続は、おおむね良好と捉えております。

2つ目につきましては、ワンマン運転が基本となっておりますが、朝のラッシュ時や2両編成では車掌が乗車し、混雑時の安全確保を図っております。

3つ目につきましては、全国のＪＲ切符が購入できなくなっておるわけでございます。このことから今後は利便性の向上を図るため、えちごトキめき鉄道に要望を行ってまいります。

4つ目につきましては、来年のダイヤ改正に向けて要望活動を行ってまいります。

5つ目につきましては、申し込み状況は順調であるとお聞きいたしております。

6つ目につきましては、来年の春から運行予定であるとお聞きいたしております。

7つ目につきましては、3月までの調査結果を踏まえて、今後、えちごトキめき鉄道や県と協議を進めてまいります。

8つ目につきましては、貨物調整金や安全輸送設備補助等が主な内容となっております。

9つ目につきましては、利用促進事業やマイレール意識を醸成する取り組みを実施いたしております。

3点目の1つ目につきましては、北アルプス日本海広域観光連携会議を軸に進めておりまして、広域連携を行うことで、より魅力ある観光地としてＰＲに努めてまいります。

2つ目につきましては、糸魚川市観光協会において、インバウンド推進委員会を組織いたしまして、外国人誘客に努めております。

以上、ご質問にお答えいたしました。再度のご質問によりましては、所管の部・課長からの答弁もありますので、よろしくお願いいたします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

今回、開業して3カ月ということで、この内容を取り上げましたけれども、北陸新幹線、えちごトキめき鉄道、観光誘客はそれぞれ関連がありますので、各項目にとりあえず分けましたけれども、質問の内容によって順序が変わったり、混在するかもしれませんが、よろしくお願いいたします。

まず、1点目の糸魚川駅の利用状況、増加しているというただいまの市長答弁でございましたけれども、当初の総定数は2,700人というふうに伺っております。

今回の発表の中には、600人という中には団体等が含まれていないと、自動改札のみという報

道の中にありましたけれども、それにしても差があり過ぎるんじゃないかなと。その辺の認識についてはいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

確かに2,700人という数字については、今現在では多分クリアはしていないんだろなというふうには考えておりますが、それでも開業時よりはやはり見ていると、600人よりもやっぱりふえているのかなというふうには思っております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

あまり数字にこだわるわけじゃないんですけれども、上越妙高 - 糸魚川間の1日平均の利用者数が、当初予想よりもふえて2万6,000人がという報道があります。各駅の利用状況、そのときでの報道の内容によりますと、上越妙高駅が2,300人、飯山駅が800人、黒部宇奈月温泉駅が700人という数字が出されていると。そういったことから増加してるとは言っても、これが報道されたことによって一番低いなという印象が非常に強いわけなんですけれども、そういった意味においての捉え方はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

確かに数字というものも大事だというふうには思っておりますが、やはり数字だけでなく、いかにそれが地域経済の活性化に寄与できるか、実感できるかというところの取り組みをしていくほうが、やはり大事なのではないかなというふうに捉えています。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

言われるように、それが大事だなと思います。そのことについては、その次に伺いますけれども、けさの新潟日報の紙面において、上越のほうでは上越妙高駅の乗降調査を独自にやっている報道がありました。私、先ほど数字2,300人と言いましたけれども、実際にはゴールデンウィーク後の独自調査では3,800人だったかな、というふうな数字がありまして、予想を上回っているということであります。数字2,700人に対して600人と、もう少し反省すべきことがあっていいんじゃないかなと。先ほどの田原議員との質問の中にも、今までかつてないほど全国放映された

り、この地域の関心が高まっている中で、少しこの時期に合わせて利用客を想定して、それを確保するための努力、取り組みというものが、どうあったのかという反省はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

○総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

新幹線系魚川駅の利用については、田中議員がおっしゃられるようにＪＲから公表された数字は、開業直後の１日６００人ということでございますが、関係者何人かからお聞きして分析、総合的に判断するところによると、その後は、もう少しふえているのではないかというふうに私どもは受けとめております。正式な公表数字というのは、カウントしてみないとわかりませんので、ＪＲから発表されるのが正式な数字でございますけれども、ジオパルの利用状況、あるいは付近を、ヒスイ王国館を利用されている方の数、それらを勘案すると、駅周辺で人のにぎわいが出てきているというふうに思っております。そういう中で、駅の乗降客についても、さらに利用者をふやしていくような取り組みをそれぞれ会社、行政、市民の皆さんと進めていかなければならないと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

ちょっと温度差が違うなど。上越のほうを別にいいなと言うわけでもないんですけれども、やはり危機感というものがあれば、これだけの数字を示されて公表されて、そしたら実際、でも増加してるというんだったら、その辺のところを独自にやっぱり調査する、あるいはもうちょっと具体的なデータを調べる。そういった努力があって、次の対策が打てるんじゃないかなと思うわけですが、違いますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

○総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

きょう新聞報道によれば、上越妙高駅のほうでは上越市が独自で調査を行ったというような報道でございました。当市においても独自で調査をするというようなことは、自由通路の利用者の数等を開業前に調査をしております、それらとの比較をする上で、今後、自由通路の利用者、あるいは駅を利用される方、あわせて調査をすることも考えてまいりたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

こういった利用客の数字とか利用数、そういったことは今後の「はくたか」の停車、あるいは、さらにいろんな今後、在来線のほうの優等列車も含めて、いろんなものに関係してくるんじゃないかなと思いますので、ぜひその辺の取り組みというものをお願いしたいと思います。

促進策の１つとなるのかもしれませんが、開業後、通勤に新幹線を使っている、あるいは使いたいという話を私も時々聞きますけれども、先ほど田原議員のやりとりの中で、医師の確保に新幹線の利用をとりましたけれども、通勤に対する市の考え、助成等を含めて何かありますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

やはり糸魚川からすると富山、それから長野、金沢ぐらいまでは大変近くなっておりますので、確かに通勤客を取り込むと、そちらに行ってる会社の方を通勤で新幹線に取り込むということも、大変大事だというふうに思っております。

そこで市としての補助といいますか、そういうものはどうなのかということでございますが、それについても今後やはり分析する中で、考えていかなければいけないというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

１つの助成の仕方として駐車場と言われるんですけども、今、最大４日間無料、新幹線利用の場合はありますわね。非常にこれは喜ばれているし、評価がされていいことだなと思っております。ただ通勤客が、もしこれもう１日、定期等でやる場合には、あれば、月曜日から金曜日まで車を置かせてもらえるんだから、そうするともっと利用しやすくなると。いろんな助成の仕方があるかと思うんですけども、そういったことはいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

やはり今ほど言われたように、いろんなケースがあると思います。その辺のところも整理する中で、今後、検討していきたいというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

今、駐車場なんですけれども、この４日間無料の利用状況、あるいは北アルプス日本海広域観光

連携会議の市町村枠も設けられていますけれども、その辺の周知の仕方、その辺はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

ヒスイ王国館駐車場、アルプス口駐車場で、新幹線を利用した方の駐車場台数ですが、4月、5月で約2,900台弱というところでございます。

北アルプス日本海広域観光連携会議の関係者の皆さんの関係でございますけれども、大町、小谷地域、それぞれ広報等での紹介というものをお願いしておりますし、小谷村さんは職員については、長野駅でなくて糸魚川駅を使うようにといった話をされてるというように伺っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

もう1つ利用促進の中で気になるのが、今、切符の購入なんですけれども、ネットでの購入を勧めている中で、割引率の高いお勧めの切符がいろいろある中で、糸魚川駅が利用されないものもあるわけなんですけれども、その辺の把握と、それに対する対策はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

50代以上の割引切符ということでJR糸魚川駅の中では、おとなびという中で、期間限定でございますけれども、東京往復フリー切符で1万7,000円という企画もございます。こういった企画をPRなりする中で、乗降客がふえていけばいいというように考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

関西方面の切符を買うときにWEB早特という切符があるんですけれども、糸魚川からは使えないと、富山からの設定になってるというの也有ります。そういったことでいろいろやっていると、あったら便利で利用促進になるのになというのがありますので、その辺をまた調べて、検討のほうをよろしく願います。

それから各観光施設、商店街への波及効果、効果が大変あった答弁でございますけれども、私、いろんなところで聞いて、観光施設、あるいはその類のところは、かなりお客さんがふえて売り上げもあるという反面、商店街等で伺ったりすると、あんまり実感を感じないと。タクシー等を利用

+

した方から、タクシー等の運転手とのやりとりの中でも効果をあんまり感じない、実感がないという話も漏れ聞いてくるんですけれども、その辺はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

最後のご質問のタクシーということでございますけれども、タクシー会社にお問い合わせした中では、4月、5月の状況でありますけれども、駅から観タクンが約3倍の利用、それから貸し切り利用がふえていて、4月、5月では全体としては伸びているというように伺っております。なかなか状況を聞くと、ぼちぼちとか、6割、7割とかといったような、抑えぎみのご発言をされている部分がある中ですが、4月、5月については、一定の開業効果があったのではないかとこのように認識しております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

わかりました。

それからジオパルが非常にふえてる話を先ほどから伺いますけれども、ジオパルはじめいろんなところにWi-Fiの公衆無線LANやそういった整備、あるいは、ぐるり糸魚川のアプリの更新等をされておりますけれども、その辺の効果等の検証はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

ジオパル内では、駅北のまちめぐりといった形でマップの提供をしておりますが、これももう数千枚といった形で出ております。ぐるり糸魚川につきましてもまちめぐりという形で、3つのコースを設定しております。現在、アクセス数が1,500少しということで、昨年に比べてふえているという状況でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

それからもう1点、ここで聞いていいのかどうかちょっとわからないですけれども聞きます。

自由通路の売店、キヨスクですね、この営業時間というものを、もう少し延ばせないだろうかという話を聞くんですけれども、これはいかながなものでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

○総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

駅の売店の利用時間については、たしか午後８時までというような認識であります。もう少し、３０分ぐらい長くやっていただければありがたいという声は、私も二、三の市民の方からお聞きした状況があります。ＪＲのほうに話をした経緯もございますが、まだ具体的に、じゃあどうするのかというところまではいっておりませんが、今後、そのような意見を踏まえて、また関係のところにお話をしてみたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

大系線の利用状況はふえているというのを実感されているお話で、糸魚川駅の利用促進には大系線の利便性向上が１つの鍵だなと思います。できれば、またその辺のデータ等も捉える中で、対策等も検討してもらいたいと思います。

２次交通でありますけれども、新幹線客はどのような２次交通に対してのニーズ、求めているか、その辺の分析というのはされていますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

先日、ジオパルの中でシンガポールの方が観光案内をということで来られましたが、どんなルートかとお聞きしましたら長野から新幹線に乗って糸魚川へ来たと。この後、大系線に乗って白馬のほうへ行くといったお話を聞いております。外国人にとっては、やはり公共交通というのが非常に大きいんだろうと思います。

ビジネスの関係でありますけれども、駅レンタカーを利用された方が糸魚川駅でレンタカーを借りて、上越へ行って乗り捨てをするといった事例があったりということでもあります。

今後、こういった動きを把握しながら、次の策を練っていきたいというように考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

レンタサイクルが好評ということで、先日も新聞記事にありました。その中で気になったのは新聞記者のレポートで、マップが、土地に明るくないと迷う箇所があると。不安になったところもあったようなんですけれども、その辺の対策、あるいは捉え方はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

+

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

新聞紙上では、2点指摘があったと思っております。1つは、レンタサイクルを借りる場所がわかりにくいと。これにつきましては、ジオパル内の表示等を加えております。今後もよりわかりやすい周知に努めたいと思っております。

2点目の乗って見たけどわかりにくいといったことでございますけども、これについては電子データ、PDFをよりわかりやすい形に改良しまして、現在、公開しております。また、必要に応じてジオパルの中でお渡しするといった体制も進めていきたいと考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

自転車に関しては最近も交通法が改正されたように、安全面という配慮が必要なわけですが、料金には万一のときの保険料だとか、あるいは保証料とか、そういったものは含まれているのでしょうか。また、安全に対する説明等、そういったものは、どういうふうに行われているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

保険につきましては、自転車の関係の保険がございますので、それに加入しているという状況であります。ですので、利用料金の中に含まれているということでもあります。

また、取り扱い等につきましては、案内所の職員なり自転車屋さんが説明をする中で、ご利用いただいているという状況でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

それから、この夏に糸魚川の駅から能生のマリンドリームへのバス運行を計画されているというお話を以前に聞いたことがあります。この内容は、どのようなものなのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

現在、最終的な調整を行っておりますが、夏休み期間中、今のところ7月20日から8月20日

ぐらいまでをめぐり、糸魚川駅の発着でマリンドリーム能生、また、親不知ピアパークを往復するといった形のバスの運行を考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

もうちょっと詳しくあれだったんですけど、例えばこれは路線バスなのか、それから発着はどのように考えているのか、そういったことはいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺交流観光課長。〔交流観光課長 渡辺成剛君登壇〕

○交流観光課長（渡辺成剛君）

お答えします。

基本的には、貸し切りバスといった形の運行になる予定になっております。

そして発着につきましては、ともかく糸魚川駅を起点に、糸魚川駅を出てマリンドリーム能生へ行って、マリンドリームで1時間ほどの時間を要した中で、また糸魚川駅に戻ってくる。糸魚川駅からまた親不知ピアパークへ行って、戻ってくるといったような運行を現在考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

糸魚川駅は北口、南口あるんですけども、満遍なく行かれるということでしょうかね、どうなんでしょう。

それから、もうこればかりあれなので、後でまたお答え願いたいと思いますけれども、騒音等の苦情やトラブルについて伺いたいと思います。

今まで電波障害等も発生しているということで、いろいろと対応されているんですけども、騒音、振動の苦情があります。それに当たってまず市の窓口が、組織機構が4月から変わったということで、市民の間では、こういったことの問い合わせの窓口がなくなってしまったというふうに誤解されている方、あるいは周知されていない方が多いんですけれども、そういったことはいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

窓口については、定住促進課が窓口になっておるということでございますが、その辺のところの広報だとか、一応、そういうものはいたしておりましたので、確かにわかりにくい、それからわからないということがあったというふうには思っております。失礼しました。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

利用促進、推進、いろんなところで、これまで都市整備課のほうで担う中で、こういった光の部分と逆なところでの対応というものも担ってきたものが、いざ開業してから、その窓口が市民でわからないというのは、少し残念だったなと思うんですけども、今回、能生地域における騒音、振動問題について、若干伺いたいと思いますけれども、能生地域における騒音、振動、こちらではどのように捉えているか、まず、それから伺いたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

能生地域につきましては1次測定を終わって、鶉石、それから柱道、それから下小見、その辺のところの2次測定の住民説明会を実施しております。今後、対象者と測定位置等の調整が済み次第、第2次測定のほうを実施したいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

今おっしゃった地域がほとんどなんですけれども、特に柱道の地域が非常に騒音や振動で苦しんでいて、早急な対応を求めている声が聞かれるわけなんですけれども、5月19日に柱道の集会所といえましょうか、センターで説明会が行われて、市の職員も出られたというふうに聞いておりますけれども、その辺の様子といえましょうか、どのような意見が出されて、どう鉄道・運輸機構のほうでは対応されたか、いかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

柱道の区ということで、20人ほど会議には出席されております。やはりその中で騒音、振動等がひどいということで、会議中も新幹線が通ったらかなりの振動と騒音があったということでございます。それにつきましては、トンネルに空気を逃がすための穴があいとるんですけども、それを例えば閉めればなくなるというようなことも考えられるんですけども、それだと時間もかかるし、今、実際に営業しとるので、基本的に早急に解決するのはやはり個々の住宅の騒音なり、そういうものの防止の工事をやるのが一番早いということで話をお聞きしています。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

住民から私、何人かからいろいろ聞いている中では、鉄道・運輸機構のほうではその穴を塞ぐというふうに理解しとる方が多かったです。そのときの鉄道・運輸機構の説明や補償のあり方に対して、かなり不満といいいましょ、批判といいいましょ、意見が出されたというふうに聞いております。納得しないというのが、一言でいえばそうなんだろう、その辺の捉え方は、同席されていかがだったんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○ 定住促進課長（渡辺 勇君）

これにつきまして鉄道・運輸機構のほうで対応しておりますけれども、やはりその辺の住民とのコンセンサスといえますか、その辺のところも重要になってくるんだろうというふうに考えております。一方的なことではなくて、やはりその辺のところは十分、お互い納得いくような形で事の進め方が必要なんだというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

これは補償の話になると、今も言われたように住民との話し合いでもあるわけですが、非常に住民は日々の生活に苦しんで、もうできるものなら引っ越ししたいと。今、新幹線は朝の 6 時ぐらいから夜の 11 時近くまで走って、それはまた利便性の関係から言えばいいことなんかもかもしれませんけれども、生活の面において非常に苦しんでいると。こちらの住民の人たちは新幹線を通すに当たって、いろんな面で協力してきたという思いもあります。その辺、また市のほうも多少なりとのかかわりもあったかと思うわけなんですけれども、家によっては 11 時前は寝られないとか、あるいは子供を 2 階には上げられないとか、あるいは、これから暑くなってくるのに当たって窓を開けられない、いろんなお困り事があります。とにかく早急な補償、あるいは対応を求めるんだけれども、これまでの対応についてはかなり鉄道・運輸機構に対して、十分な内容だったかという疑問があるように見受けられます。

できるものなら市の方にも、その辺をしっかりと把握してもらいたい、そのように思うわけなんですし、また、住民からも、そのように言われておりますけれども、市のほうでは説明会には出られておりますけれども、実際の音や振動、その辺はどのように調べているか、どうなんだろう。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○ 定住促進課長（渡辺 勇君）

実際、市のほうで独自で振動等を調べているかというと、振動は調べてはおりません。騒音のほうは環境生活で調べようと思えば調べられると思いますけれども、やはりその辺は鉄道・運輸機構の

+

ほうとの絡みもありますので、やはり正式なもので調べた中でお互いに納得する形で解決していくのが、一番なのではないかなというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

昨年6月5日に、新幹線・交通網対策特別委員会で説明の原稿の資料による報告では、さきの鉄道・運輸機構の騒音、振動への対応に対し、それぞれ補償への対応の際、住民の皆様から納得していただけるよう、市といたしましても協力していきたいと考えております。協力の意味ですわね。それはどのようにじゃあ住民は捉えたらいいのかなと。今のお話ですと、最後は鉄道・運輸機構と住民との話し合いですけれども、いかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えします。

やはりそこは市も中に入っとるわけでございますから、十分住民の方の意見等を反映させるために入っとるというふうに思っておりますので、そこはしっかりと鉄道・運輸機構等にも伝えていきたいというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

これはかなり前から試験走行が始まっていて、住民の間からは内々、あるいは外にもいろんな話で出ていたわけでありまして。でも、これは去年の6月から、これはどこの地区かわかりませんが、そういうふうな報告がされているわけなんですけれども、やはりそれまでの間にじゃあ市としては、どのような対策や対応というものをされてきたんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

市としましては対応というのは、やはり住民の方と基本的には説明会等に参加をして、十分鉄道・運輸機構のほうに意見等が伝わるような形、それから実際一緒になって考えていくというような形で、取り組んでまいったというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

ぜひ住民の気持ち、あるいは、できればその辺の騒音、振動もしっかりと把握してもらうように、声をじかに聞いていただけたらと思いますし、これはトンネル内の微気圧波というものが影響しているということらしいんですけれども、列車が早く出口側に空気を押し出して、圧力がかかった空気が出口で急激に膨張するためにドーンという騒音を発生させるという、そういうメカニズムらしいです。私が今さら言うまでもないのかもしれませんが、この騒音や振動というのは高速になればなるほど高まるということで、やはり「はくたか」よりも「かがやき」のほうが、非常に通過帯には大きな音、振動があるようです。

学者等のネットで調べたところでは、非常にこういったものには低い周波数の成分が含まれているということで、建物やそういったものに対する影響、さらには健康を害する影響も起こるそうだというふうに書いてありました。できるだけ早い対応等をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。もう一度お願いします。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

金子総務部長。〔総務部長 金子裕彦君登壇〕

○総務部長（金子裕彦君）

お答えいたします。

今の騒音の問題につきましては、住民の皆さんの十分なる意向を踏まえて、鉄道・運輸機構のほうと話し合いをしていくという部分について、市のほうで間に入りながらしっかり対応していきたいというふうに思います。

○議長（倉又 稔君）

田中議員の質問の途中ではありますが、昼食時限のため暫時休憩いたします。

再開を午後 1 時といたします。

午後 0 時 0 2 分 休憩

午後 1 時 0 0 分 開議

○議長（倉又 稔君）

休憩を解き会議を再開いたします。

田中議員の一般質問を続けます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

騒音、振動問題でありますけれども、今、能生地域のほうの話をさせてもらいましたけれども、市内全域においてはどのような状況なんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

糸魚川、青海地域については梶屋敷地内、これは金山トンネル付近ですけれども、そこで騒音があります。それと上刈地区で、新幹線直接ではないんですけども、移転補償に伴って在来線の音が大きくなったというようなこともございます。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

今、騒音、振動問題を中心にしましたけれども、電波障害や日照権、いろんな問題、これまで特別委員会でも約束したことが結構あります。しっかりと取り組んでいただくことをお願いして、次に入りたいと思います。

えちごトキめき鉄道のまずは接続ですけれども、市長の答弁では、良好だというふうな答弁でしたけれども、新幹線においては二、三十分待ちがざらといいましょうか、結構ありますし、中には50分以上のものもあるように見受けます。この辺はいかがでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

やはり新幹線との接続については、おっしゃるとおり50分待ちだとか、1時間以上待つというの也有ります。新幹線で例えば東京へ行くとき、能生方面からはいいんですけども、青海方面から来るときには50分待ちだとか、また逆に、青海方面はいいんですけども、能生方面からは、ちょうど50分待ちになるとかというような形で、結構待つ時間があります。

これにつきましては、やはりえちごトキめき鉄道等のダイヤ改正に合わせて、少しでも利便性、乗り継ぎがよくなるように要望もしてますし、えちごトキめき鉄道でもそのような形で対応をとりたいというふうに言っております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

ということは、やはり良好ではないんじゃないかなと思うわけですね。やはり新幹線は速達性が重要なものですね。接続が悪いと、やはりその意味が半減するというふうに理解するわけです。

今、このことについては、上越妙高のほうでも大きく取り上げられているところですけども、

今、えちごトキめき鉄道のほうにも申し入れをしているということではありますが、その辺の状況と反応はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

えちごトキめき鉄道のほうも、その辺のところは十分承知をいたしてるところでございます、次回のダイヤ改正に向けては利便性が上がるように、ダイヤ改正のほうを検討したいというふうに申しております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

よろしくお願いします。

次に、2番目のディーゼル車両の1・2両によるワンマン運転、ちょっと基本的な話でありますけども、朝夕の通勤通学の時間帯は2両と、通勤通学の朝の時間帯って7時台に2本、能生のほうからあるんですけども、現状を聞いていると7時台の2本は、1本は2両だけでも、1本は1両ですよね。ちょっとその辺は把握されてますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

議員おっしゃるとおりでございます。1本は2両ですけど、1本は1両でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

やはり大変なラッシュですわ。これも特別委員会で指摘されて、今まで3両だったものが1両あるいは2両、そのラッシュ時の1両のお話を聞くと、先ほどの答弁で車掌が乗って安全に努めるといよりも、車掌の仕事はどちらかと言うと詰める仕事なんでないかというふうに皆さんも受け取ってます。その辺は把握されてますか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

一応、実際に列車に乗ってみたりしております。確かに定員ぎりぎりの数で運行してることは間

+

違いございません。これにつきましては、やはり1両増結なり、または例えば今の快速をもう少し早い時間にするとかといったものを要望して、そのようになれば多少なりとも、そういう通勤通学の混雑は解消できるのかなというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

私に言わせれば通学時間帯、通勤時間帯は、全部まず基本的に2両だというふうに思ってたわけですね。これが1本が2両で1本が1両ということ自体がおかしいんじゃないかなと思うんですけども、いかがですか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

思うところは同じだというふうに思っておりますので、やはり増結なりに向けて、要望はしていきたいというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

なるべく早くその辺の対応もしっかりとやってもらいたいなと。やはり経済事情はわかりますけれども安全面とか、あるいはこれだけのものになってくると犯罪とか、そういったものまでも心配になってきます。これから暑くなってくると冷房の効かない状態になったりとか、学生はいろいろと荷物もたくさん持ってる関係もありますし、また、少しでも勉強したい時間というところもあります。ぜひその辺の気持ちも酌んで要望をしたり、あるいは対応をお願いをしたりしてもらいたいと思います。

もう1つ、これがディーゼル車両ということで、安全面についていろいろとこれまで議論してまいりました。これに対して第三セクターのほうでは、日本海ひすいラインには2キロ以上の長大トンネルがたくさんあるということで、その長大トンネルではトラブルが発生し、列車が5分以上停車した場合には、運行管理所へ自動的に警報を表示するシステムを設置するとか、そういったことをはじめ運行管理所から当該トンネルの照明を点灯させることができるように改修するとか、この長大トンネルに対しての安全面というものを講ずるというふうに約束されておったんですけれども、その安全面は全部確保されて、今、運転されてるというふうに理解してよろしいでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えします。

今言われた自動警報表示システムや安全口の案内標識等の設置については、行われているというふうにございます。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

私、時間の関係で2つしか言わなかったんですけども、まだほかに500メートル以上のトンネルの避難誘導だとか、いろいろあったわけですけども、その辺の約束は全部クリアしてやるかということを確認したかったんです。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

○副市長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

開業前に約束した安全運行につきましては、全てやってるということで一応理解をしております。特に開業してから日本海ひすいラインのほうにつきましては、トラブルは発生してないということで聞いております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

トラブルが発生したら大変なんですけども、いろいろとトンネル内の斜坑等に対しての改修が、じゃあ全部できてるということで理解させてもらいます。今後も安全面には配慮を、さらにもお願いしたいと思います。

切符の購入について、これは市長答弁のとおりかと思います。ＪＲの切符の購入が不便になったので申し入れてるということで、よろしくお願ひしたいと思います。

切符なんですけれども、今、若い人を中心に、当たり前のようになっているＩＣカードの導入なんですけれども、あいの風とやま鉄道のほうではＪＲ西日本のＩＣＯＣＡというんでしょうかね、ＩＣカードを使えるようにやっておりますけれども、やはりこれからはＩＣカード導入というものは、利便性のためにも必要じゃないかと思うんですけども、その辺の検討状況はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

+

今、えちごトキめき鉄道に要望しているのは、やはり前と同じようにＪＲの窓口で買えるような簡易端末の設置というのを要請しておりまして、ＩＣカードまでは今のところまだ要請というか、その辺のところはまだ行っておりません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

新聞報道の中にはＩＣカードの利用というものも検討していきたいというふうには見受けたと思ってはいるんですけども、じゃあまだその辺の、こちらからは要望を出してないけど、会社内でも検討はしていないということによろしいんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

会社内での検討というのは、ちょっとまだ承知しておりませんので、申しわけありません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

こういうものは、この時代にといたらあれですけども、もう都会では当たり前のようにＩＣカードは使っているし、もう利便性をこれからやっぱり高めていくとなると、投資額等はどれだけかわかりませんけれども、検討されているというふうにとどこかで見たもんですから、その辺の状況を知りたいと思って、今、聞いているわけなんですけども、いかがなんですか。会社のことだからだめでしょうかね。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

○副市長（織田義夫君）

お答えを申し上げます。

私らのほうは今、ＪＲのときのように券売機を整備をして、切符を販売してくれということで要請をしております。ただ、ＩＣカードにつきましては、えちごトキめき鉄道の部内では研究してるというふうに思っておりますけれども、まだそこまで私らは要望してないというのが実態であります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○７番（田中立一君）

じゃあそれにつきよろしくをお願いします。

4番目の新潟への直通列車、これは前から優等列車についていろいろ希望を出しております。先ほどの答弁のとおりで、この辺は一致してと思います。引き続き、大事な課題と思いますので、要望のほうをよろしくお願ひしたいと思います。

イベント列車の申し込み状況でありますけれども、一応、この申し込み、問い合わせは会社のほうなんですけれども、これは市として問い合わせ等の対応というのはされるんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

市としての取り扱いということですが、例えばそういう申し込み等があれば、私ども直接いいとか悪いとかと言えませんので、経由でやはりえちごトキめき鉄道のほうにその旨をお伝えして、そういった窓口的なものについては、できるものというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

リゾート列車ですけれども、JR東が今現在「越乃Shu*Kura」ですか、やってます。結構、快調というふうに聞いてますけれども、これはコンセプトが「酒」、キャッチフレーズは「水と大地の贈り物」、そのようにうたっておりますけれども、今、えちごトキめき鉄道のほうでの考えているリゾート列車、来年の春に運行予定ということで、もう大分時間が迫ってきておりますけれども、どのようなコンセプト、あるいはキャッチフレーズでこれから進めていくのか、市民や利用者に対して、その辺のPR等はどのようにやっていくのか、いかがなんでしょうか、把握されてたらお願いしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

リゾート列車につきましては、えちごトキめき鉄道のほうで、今、その愛称なりデザインなりということでやっております。ただ、愛称も5月に3つほどに絞るということになっておりましたが、その3つほどのものとデザインとのコンセプトの点で、ちょっとまだ決まっていないというような状況でございます。基本的には、リゾート列車については確かに需要もあると思いますので、これについてはいろいろなコンセプトの中で、皆さんが乗りたいというようなもので走らせるのがいいなというふうに思っております。

以上でございます。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

今言われるように、非常にリゾート列車に対する関心は高いように見受けます。また、いろいろと話も聞かれるんですけども、全然情報が見えてこない、流れてこないなど。一体いつデザインが決まって、どのように決めて、その概要はどうなるんだろう。それから、そういったもののスケジュールや運行計画というのは、いつごろ発表されるんだろうという話が、全然わからないわけなんですけれども、その辺の把握はいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○ 定住促進課長（渡辺 勇君）

その辺につきましては、私どもも例えば名称については5月以降だとか、そういうような報道もありますから、その辺のとの問い合わせをしておりますし、来年の春という運行を行うということでございますので、その辺から考えても、やはり早いうちにその辺のところを全部決めとかなないと、間に合わないんじゃないかというような危惧はいたしておりますので、引き続き、その辺の情報については、収集してまいりたいと思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

もともと、これは開業と同時に走るんじゃないかという期待もあったものなんですよね。それが来年の春ということで、やはり関心も高いだけに、いろんな情報というものを把握次第、また発表してもらいたいし、またそれに努めていただきたいなと思います。

よくこのリゾート列車、大糸線も乗り入れたいという話を聞くわけですけども、JRとの話し合いというのは進んでいるかどうか、把握されてますでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

○ 副市長（織田義夫君）

お答え申し上げます。

リゾート列車につきましては、今、えちごトキめき鉄道のほうは、JRから引き継いだ線路の安全運行ということで、今、そちらのほうを一生懸命やっております。したがって、いろんな点でおくれ、おくれになっとなというのが実態であります。

したがって、リゾート列車につきましても来年春から運行予定だよということでありますけれども、それ以外については、まだ白紙の状況ということであります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○ 議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

何度も言うようですが、やっぱり関心が高いですし、どんどんおくれていくのというのはいかがなものかなという気がしますので、その辺、またしっかりと対応していただきたいと思います。

時間の関係もありますので、新駅設置の調査状況ですが、先ほど市長答弁では今調査は、来年の3月ぐらいまでされるというふうな受け取り方でよろしいのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

調査については、ことしの3月で終わっておりますので、それに基づきまして今後、えちごトキめき鉄道、それから県なりと協議を進めていきたいというふうに考えております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

その調査の結果というものは、これジェイアール西日本コンサルタンツに調査を求めているというふうに聞いているんですけども、その結果に基づいた地元説明等、そういったことはされているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

結果につきましては、この後、議会のほうに報告をいたしまして、その後に地元のほうにも、その旨、報告をしたいというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

じゃあ今後の予定として議会、それから地元への説明、その段階の間なのか、それをやってから設計に入っていったというふうになっていくのか。もしも設計から供用までやるというふうに決めた場合、どれぐらいの時間、スケジュールというものを考えているのでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

織田副市長。〔副市長 織田義夫君登壇〕

○副市長（織田義夫君）

お答え申し上げます。

新駅につきましては、この3月いっぱい調査をさせていただきました。それにつきましては常任委員会に、今回、報告をしたいと思っております。それ以降、今、えちごトキめき鉄道と県に、こ

+

ういう調査結果につきまして報告をして、要請をしたいと思っております。ただ、じゃあいつごろになるかというのは、その県とえちごトキめき鉄道との協議の中でのになりますので、まだそこまでは、スケジュール的なものは、まだわかっていないというのが実態であります。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

じゃあ今後の協議、あるいは結果の報告を踏まえて、また伺っていきたいと思います。

次に、じゃあ国の支援の30年間で830億円の内容でありますけれども、はっきりわかっていた前からの数字というものは、貨物の調整金が、当初、250億円というふうに言われていたかと思うんですけれども、これは毎年のように、平均した金額で入ってくるというふうに理解してよろしいんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

これについては30年で、例えば貨物調整金なりそれらについては、740億円ということでございまして、毎年度、同じ額かという、例えば鉄道事業認可の申請書を見ますと同じ額ではなくて、年度年度で、ばらつきがあるというような数字になっておりますので、これについては毎年、決算を見る中で、確認はできるんじゃないかなというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○7番（田中立一君）

この830億円の中のうちで、初期投資として40億円があるわけですが、主に当初聞いていたのでは除雪車とか、あるいは指令所とか、そういったもののよう聞いていましたけれども、もう少し中身がわかればお願いしたいと思います。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

お答えいたします。

40億円というのは県の支援ということで、今ほど議員が言われたような内容であります、細かい数字については公表というのはされておりませんので、大枠で40億円ということしか今のところ聞いておりません。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

わかりました。

利用促進策なんですけれども、以前、サイクルトレインの話がよく出ましたけれども、サイクルトレインの実施の見通しというものはいかがなんでしょうか。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

渡辺定住促進課長。〔定住促進課長 渡辺 勇君登壇〕

○定住促進課長（渡辺 勇君）

利用促進という意味では、いろいろなものを考えていかなければいけないと思っております。特にえちごトキめき鉄道については、今のところは通学、それから通勤、主に地元の方が利用されてるものでございますが、今後はやはり大系線ともタイアップした中で、その辺のところの周遊をできるような観光客等も取り込む中で、やはり利用促進というものにつなげていかなければならないというように思っておりますので、いろいろなものを検討していく必要があるというふうに思っております。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

田中議員。

○ 7 番（田中立一君）

いろいろとありがとうございました。またよろしく願いいたします。

きょうはありがとうございました。

○議長（倉又 稔君）

以上で、田中議員の質問が終わりました。

次に、吉川慶一議員。

〔「議長」と呼ぶものあり〕

○議長（倉又 稔君）

吉川議員。〔1 番 吉川慶一君登壇〕

○ 1 番（吉川慶一君）

創生クラブの吉川慶一です。よろしく願いいたします。

通告書により 1 回目の質問を行います。

1、ふるさと系魚川応援寄附金（ふるさと納税）についてお伺いします。

2008 年に始まった「ふるさと納税制度」は、自治体に寄附すると一定の範囲内で所得税が控除され、特典がもらえることになっております。

3 月 14 日の北陸新幹線開業を機に、全国各地から当市への利便性が向上して、一層の交流人口拡大を期待しているところです。また、多くの人に「行ってみたい町」「住んでみたい町」と自然豊かな、魅力あふれる町をアピールするチャンスでもあります。この「ふるさと納税」でさらに支援の協力をお願いすべきでないでしょうか。そこで、お伺いします。

(1) 全国の「ふるさと納税」の取扱いについて、市としてどのように捉えていますか。